龍野古城 たつのこじょう

（別称：朝霧城、鶏籠山城など）

※本マップは主なルートを
色付きで記載しています。

見どころポイント 01

大手道

龍野城の裏手からは大手道と
伝えられています。

見どころポイント 02

本丸跡の石垣

野面石（自然のままに近い石）を積み上げた
石垣が一部残っており、中世山城の趣を
楽しめるポイントです。

見どころポイント 03

八幡宮跡へと続く石だたみ

赤松氏が築城時に守護神を祀った社跡。
八幡宮本体は今は「城山八幡宮」として
麓の龍野神社の境内に遷されています。

見どころポイント 04

たてぼり 竪堀の跡

山城には敵の攻撃に備え要所には堀切や
空堀があり、龍野古城では敵が横移動
しにくい「竪堀跡」が今も残っています。

見どころポイント 05

大きな両見坂石灯籠

以前は左右に二つあったとされる石灯籠。
この峠を境に的場山方面、北龍野方面、
山頂の本丸方面の三方向に分かれます。

見どころポイント 06

とりがたわ 鳥ケ撓番所跡井戸

龍野藩主脇坂氏の上屋敷
「聚遠亭」が坂下にあったため、
鳥ケ橈（地名）は重要な見張りの要所でした。
現在も泉水跡と井戸が残っています。

見どころポイント 07

つくば 立派な石の蹲い

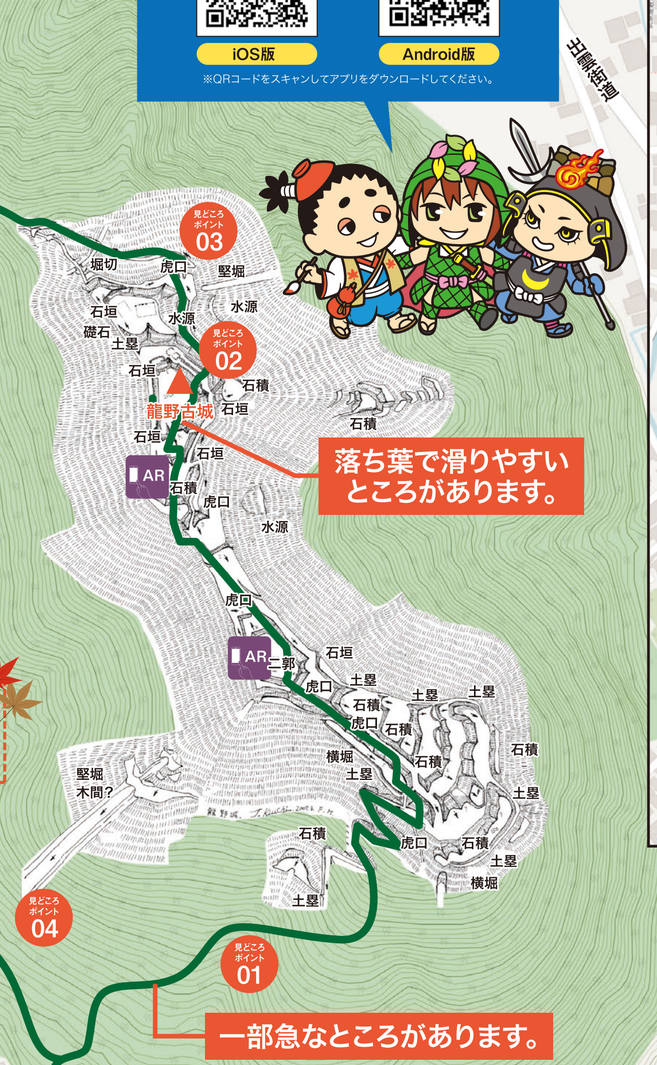
かつての侍屋敷の庭にあったと思われる
「蹲い」が残っており、今も渓水が引かれ
手洗いなどに利用されています。

※「蹲い」とは、手を洗ったり口をすすいで清める手水をためておく鉢の事。
多くは石造りで、自然石をそのまま用いたものもあります。

見どころポイント 08

侍屋敷といわれる畑跡

段々畑のように積まれた石垣は
侍屋敷跡といわれ、
太平洋戦争時は畑として利用されました。



山城中での現在地の確認はARアプリ
「西播磨の山城へGO」を
ご利用ください。

iOS版　Android版

※QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。

龍野城下町のまち歩きがもっと楽しくなるアプリ
「たつの市ARまち歩き」を
ご利用ください。

iOS版　Android版

※QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。

※地理院タイル（標高タイル）を「Web等高線メーカー」サイトで作成

凡例
- 主な登山ルート
- 駐車場
- トイレ
- アプリ連動のARスポット